

与那国町食育推進計画（ぶーるしまんすやーブラン）（仮称）

<パブリックコメント実施結果>

| 分類          | 件数  |
|-------------|-----|
| ①計画全般に関すること | 5件  |
| ②数値目標に関すること | 0件  |
| ③施策に関すること   | 8件  |
| ④その他        | 2件  |
| 合計          | 15件 |

<意見とそれに対する回答>

| 意見   | 回答   | 計画内<br>掲載箇所                    | 分類 |
|--|--|--------------------------------|----|
| 食育月間、食育の日、栄養の日、栄養週間があることを知らなかった。   | 食育及び栄養に関する普及啓発が十分ではないという点で、あらゆる機会をとらえて普及・啓発に努めて参ります。   | 施策の展開<br>「よ」よく動き良く食べる「な」長く健やかに | ④  |
| 保育所や学校での意識付けはできているが成人に対しての施策は無いのか。                                       | 保育所や学校の子どもたちへの取り組みは、子どもを通じて保護者への波及効果の期待を持って取り組んでいます。また、健診の機会や事後指導等の個別指導、広報誌を利用した普及啓発や講演会の開催等町民全体への働きかけの中にも成人を含んでいると考えます。今後も成人をも意識した施策に取り組んで参ります。 | 施策の展開<br>「な」長く健やかに             | ③  |
| 老人クラブのグラウンドゴルフや介護予防体操、青年会のスポーツサークルの開催日時を島民が把握できているのか。開催日時、場所等の広報が十分ではない。 | 町民全体に係るイベント等については防災無線や広報誌に掲載する等で広報を行ってきました。対象者が限られるものについては、チラシの掲載や口コミ等で周知されている実情があります。今後、参加者が増えるよう、さらに広報方法について検討してまいります。                         | 施策の展開<br>「よ」よく動き良く食べる「な」長く健やかに | ③  |

|  |  |                                    |          |
|--|--|------------------------------------|----------|
| <p>「食」と「運動」が繋がれると健康増進につながると思う。</p>   | <p>「健康」は「食」の面からのアプローチだけでは実現できません。「食育」の中にも、身体活動とのバランスを掲げています。関係機関団体と連携を深め、取り組んで参ります。</p>  | <p>施策の展開<br/>「よ」よく動き良く食べる</p>      | <p>①</p> |
| <p>地産地消について。商店で販売されているものに産地表示がない。商店や農家さんが島で採れたものをもっとPRした方が良い。価格表示もしてほしい。</p>                           | <p>与那国町では、地産地消を進めるため、JA や漁協と連携した事業に取り組んでいます。しかしながら、ご意見のとおり、産地表示がなされていない点もございます。生産者との連携のみならず、それを流通・販売する立場の方との連携も必要です。与那国町食育推進会議の委員には、JA、漁協関係だけでなく、商工会等も含まれています。さらに連携を深め、地産地消推進に取り組んで参ります。</p> | <p>施策の展開<br/>「に」にぎやかに共に食べよう島の味</p> | <p>③</p> |
| <p>大量のデータ収集がなされ、良い施策が打ち出せると思う。</p>   | <p>与那国町の課題把握のための基礎資料を得るため、平成28年度に調査を実施しました。今後も評価に必要なデータを定期的に収集し、施策に繋げたい参ります。</p>   | <p>第2章わたしたちの現状と目指す姿</p>            | <p>①</p> |
| <p>他県等の事例を見ると20代～40代の現役主婦を中心とした団体が中心となっているケースが多いようだ。家庭の中心はこの人たち。先輩たちにはサポートに回っていただき、若い世代を中心にがんばりたい。</p> | <p>食育は各ライフステージにおいて重要で、乳幼児期から高齢期まで間断なく進められることが必要です。この食育を広めるためには、機動力のある若い世代が中心に活動がなされると、活発に展開できると考えます。「食」の中心となる方々と協力し、食育を進めて参ります。</p>  | <p>第3章施策の展開</p>                    | <p>①</p> |
| <p>他市町村や他府県の成功事例も参考に施策を充実させたい。</p>   | <p>他市町村や他府県の良い事例を参考に、与那国町らしい取組ができるよう進めて参ります。そのため、常にアンテナを張り、情報収集に努めます。</p>  | <p>第3章施策の展開</p>                    | <p>③</p> |
| <p>健診結果等で健康な人を</p>   | <p>毎年、社会福祉協議会と役場長寿福祉</p>   | <p>第3章施策</p>                       | <p>③</p> |

|  |   |                             |          |
|--|---|-----------------------------|----------|
| <p>表彰したらいいと思う。景品をプレゼントしたり、協議会の委員に選任したりするのも良い。</p>  | <p>課で開催している「福祉と健康づくりの集い（通称：ふくしまつり）」において、健康優良者表彰を行っています。その際に記念品も贈呈しており、今後も継続予定です。健康づくり会議や食育推進会議の委員においては、自らが健康指標となれるよう研鑽して参りたいと思います。</p>                  | <p>の展開</p>                  |          |
| <p>月に一度、禁酒の日を設けるといいと思う。</p>  | <p>与那国町においても飲酒の課題は大きく、飲酒習慣のある者のうち、多量飲酒者が2割を超えるという調査結果が出ています。今後、適正飲酒に向けて、飲酒に関する施策についても検討していく必要があると考えます。</p>  | <p>施策の展開<br/>「な」長く健康やかに</p> | <p>③</p> |
| <p>その他の教育にも言えることだが、食育については特に幼い頃からの生活習慣の中で身につけることが大事。将来の生活習慣病の原因と言っても過言ではない。本町でこの計画を徹底的に進めることが必要だと思う。</p> | <p>幼少期からの食育の積み重ねが、望ましい食生活、生活習慣病予防、ひいては健康長寿に繋がるものと考え、食育を町民運動として一体的に取り組むものとして本計画を策定するものです。策定後には、町民をはじめ、関係機関・団体と連携をとりながら、目指す姿「よ・な・く・に」の実現に向けて推進して参ります。</p> | <p>計画全体</p>                 | <p>①</p> |
| <p>参考資料にある、与那国の食材の米味噌は、パッケージの写真ではなく、中身の味噌の写真の方が分かりやすく良いのではないかな。</p>                                      | <p>ご意見のとおり、与那国独自の味噌であることが分かるように、パッケージから出した味噌そのものの写真に差し替えることと致します。</p>   | <p>参考資料</p>                 | <p>④</p> |
| <p>伝統文化を子供たちに伝えていくことが大切。特に、食への感謝の気持ちを育てるこころの教育が大切だと思う。</p>   | <p>家庭で学ぶこと、保育所・幼稚園・学校等で学ぶこと、生産者をはじめ、地域の方たちから学ぶこと、どれをとっても、「食は自然の恵みであり、また多くの方たちが関わって初めて自分の食生活が成り立っている」ということの理解に繋がります。感謝の気持ち</p>                           | <p>第3章施策の展開</p>             | <p>③</p> |

|  |  |                                 |   |
|--|--|---------------------------------|---|
|  | が自然に芽生え、それが食文化を継承していくことに繋がると考えます。  |                                 |   |
| 食品添加物（着色料、保存料等）や化学調味料の安全性について学習する機会を設け、素材のおいしさが分かるような味覚教育も大切だと思う。  | 食の安全性については学校教育の中では学習があっても、成人に対しては学習機会が多くありません。今後、食品の安全性に関する学習機会を提供することも検討して参ります。また、味覚教育については、日々の積み重ねでもあります。家庭と関係機関・団体が連携しながら推進していきたいと思えます。 | 施策の展開<br>「く」くらし<br>の中に知恵<br>と工夫 | ③ |
| 生きることの基本は「食」です。与那国には「ムールシ アガミヤ カナイヒラルル」（子どもは皆で育てていこうね）という言葉があります。食についても、プランの名前「ぶーるしまんすやー プラン」やスローガン「ぶーるしまんすやー どうなんちま」に入っている「皆でやっっていこう」という姿勢はいいと思う。 | 心身共に豊かで健康な暮らしは、ひとりでは実現できません。健康管理については個人で取り組むものもありますが、皆が一緒になって取り組むことで「食育」「健康づくり」が推進されるものと考えます。本計画も、家庭を中心とし、地域が取り囲む形で推進して参ります。               | 計画名、スローガン、食育推進のネットワーク概念図        | ① |